

## 随意契約理由書

件 名	上与市橋他一橋架設工事
契 約 の 相 手 方	協同建設株式会社
根 拠 法 令	地方自治法施行令第167条の2第1項第8号に該当
<p>随 意 契 約 の 理 由</p> <p>本工事は、令和4年9月21日に総合評価落札方式(簡易型)にて入札に付したが、応札が無く、令和4年10月7日に入札中止となり、さらに令和4年10月21日に制限付一般競争入札に付したが、応札が無く、令和4年11月9日に入札中止となったものである。</p> <p>本工事は都市計画道路垂水妙法寺線の整備に伴う上与市橋他一橋の架設工事と、合わせて二級河川妙法寺川の護岸改修を行うものである。妙法寺川は治水安全度が低い区間が多く残されているが、多数の橋梁があることや河道間隙まで市街化が進展していることから抜本的な河道拡幅が困難であり、道路計画と河道計画の整合を図る必要がある河川である。特に本工事を行う上与市橋周辺においては、平成11年の豪雨で浸水被害が発生し、さらに平成29年、30年の豪雨時に氾濫危険水位を超えた経緯があり、早期の対策が求められている。また、本工事箇所周辺は交通量が多く、また歩道が未整備であり路側帯も狭いことから、歩行スペースがなく危険であるため、早期に対策を講じていく必要がある。</p> <p>なおかつ当該工事については、河川護岸改修や橋梁下部工など渇水期(11月～5月)に行わなければならないため、早期の契約が必要である。</p> <p>以上の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の「競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき」に該当することから、上記請負人と随意契約を締結するものである。</p> <p>上記請負人は、同路線にて令和2年に「垂水妙法寺線(禅昌寺)道路拡幅工事(その5)」、平成31年に「垂水妙法寺線(禅昌寺)道路拡幅工事(その4)」、平成28年に「明神橋架替工事」を受注し、現地の状況や橋梁架替工事に精通していることから、本工事においても円滑で確実な施工を期待することができる。</p> <p>以上のことから、上記請負人と随意契約を行うものである。</p>	
担 当 部 署 ( 問 合 せ 先 )	建設局道路工務課      大橋  (電話番号 078-595-6430 )